

## 県知事を訪問しました

平成 25 年 3 月 27 日 11:30～12:00

平成 18 年から活動していた松江サイエンスクラブが公益社団法人 発明協会から 1 月 31 日、「松江少年少女発明クラブ」として承認されました。4 月からの活動を前に発足を記念してこれまでの報告や、これからの活動を説明するために溝口善兵衛島根県知事を表敬訪問しました。

少年少女発明クラブは 1974 年に発足した全国組織で、現在全国に 207 団体あり、約 8,500 人の子供たちが活動しています。松江少年少女発明クラブは、出雲、大社、日原に続き、県内 4 番目の団体になります。

このたびは、7 月に作ったペットボトルロケットと、1 月に作った島根県想定地震位置図の触地図を持って訪問しました。触地図は島根県の断層の位置を立体的に表示し、点字で説明したもので、子供たちが作った作品 9 点を贈呈しました。この触地図は、県立盲学校や県消防防災課などで活用される予定です。

県知事は「子どものうちからものづくりを経験することは素晴らしいことです」と、とても気さくに対応していただき、短い時間でしたがとても盛り上がりました。

最後に県知事と子供たちの記念写真も撮影することができました。

多くの方々のご協力により、このような素晴らしい県知事訪問が実現できましたことにお礼を申し上げます。



松江少年少女発明クラブの説明



触地図をせつめいしています



触地図の贈呈



子ども達との写真